

科目名	介護ヘルパー							年度	2026
英語科目名	Nursing care course for Helper							学期	通年
学科・学年	医療事務科 2年次	必/選	選	時間数	90	単位数	6	種別※	演習
担当教員	加藤 秀樹	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 介護の職務を理解すると共に、介護・福祉施設で働くために必要となる知識・実技を習得する。介護の仕事をするために必要となる「介護認定初任者研修」の資格の取得を目的とする。									
【科目の概要】 介護認定初任者研修（介護ヘルパー2級）の取得を目指します。									
【到達目標】 A 介護業務の理解 B 食事介助の理解 C 車いす介助の理解 D 入浴介助の理解 E 体位交換、排せつ介助の理解									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することはできない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	介護についての業務をよく理解しており、他者に対して指導ができる	介護についての業務をよく理解しており、他者に説明ができる	介護についての業務をよく理解している	介護についての業務を理解していない	介護についての業務を理解しようとしていない				
到達目標 B	食事介助についての業務をよく理解しており、他者に対して指導ができる	食事介助についての業務をよく理解しており、他者に説明ができる	食事介助についての業務をよく理解している	食事介助についての業務を理解していない	食事介助についての業務を理解しようとしていない				
到達目標 C	車いす介助についての業務をよく理解しており、他者に対して指導ができる	車いす介助についての業務をよく理解しており、他者に説明ができる	車いす介助についての業務をよく理解している	車いす介助についての業務を理解していない	車いす介助についての業務を理解しようとしていない				
到達目標 D	入浴介助についての業務をよく理解しており、他者に対して指導ができる	入浴介助についての業務をよく理解しており、他者に説明ができる	入浴介助についての業務をよく理解している	入浴介助についての業務を理解していない	入浴介助についての業務を理解しようとしていない				
到達目標 E	体位交換、排せつ介助についての業務をよく理解しており、他者に対して指導ができる	体位交換、排せつ介助についての業務をよく理解しており、他者に説明ができる	体位交換、排せつ介助についての業務をよく理解している	体位交換、排せつ介助についての業務を理解していない	体位交換、排せつ介助についての業務を理解しようとしていない				
【教科書】 適時、プリントを配布									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 授業への取り組み、課題等を含めて総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		介護ヘルパー			年度	2026
英語表記		Nursing care course for Helper			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	職務の理解	1 職務の理解	多様なサービスの理解	2	
			2 職務の理解	介護職の仕事内容や働く現場の理解		
2	介護における尊厳の保持・自立支援	職務の理解	1 職務の理解	人権と尊厳を支える介護	2	
			2 職務の理解	自立に向けた介護		
3	介護の基本	職務の理解	1 職務の理解	介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	
			2 職務の理解	介護職の職業倫理		
4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	職務の理解	1 職務の理解	介護保険制度	2	
			2 職務の理解	医療との連携とリハビリテーション		
5	介護におけるコミュニケーション技術	職務の理解	1 職務の理解	介護におけるコミュニケーション	2	
			2 職務の理解	介護におけるチームのコミュニケーション		
6	老化の理解	職務の理解	1 職務の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常	2	
			2 職務の理解	高齢者と健康		
7	認知症の理解	職務の理解	1 職務の理解	認知症を取り巻く状況	2	
			2 職務の理解	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		
8	障害の理解	職務の理解	1 職務の理解	障害の基礎的理解	2	
			2 職務の理解	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識		
9	こころとからだのしくみと生活支援技術	職務の理解	1 職務の理解	基礎知識の学習	2	
			2 職務の理解	生活支援技術の学習		
10	介護実技演習（1）	食事介助	1 実技演習	食事介助の実習	2	
11	介護実技演習（2）	車いす介助	1 実技演習	車いす介助の実習	2	
12	介護実技演習（3）	入浴介助	1 実技演習	入浴介助の実習	2	
13	介護実技演習（4）	体位変換介助	1 実技演習	体位変換介助の実習	2	
14	介護実技演習（5）	排泄介助	1 実技演習	排泄介助の実習	2	
15	まとめ	まとめ	1 まとめ	まとめ	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等